※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１１

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	日本史演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	日本史探究「詳説日本史」　（山川出版社）						
副教材等	新詳日本史　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次に学習した「日本史探究」の範囲を振り返りつつ、問題演習も取り入れながら授業をします。

２　学習の到達目標

①我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解し、調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報をまとめられるようにします（知識及び技能）。
②我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う（思考・判断・表現力等）。
③我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい国家や社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、我が国や他国の伝統や文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める（学びに向かう力、人間性等）。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	織豊政権	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:織豊政権の特色や貿易・対外関係について理解している。 b:織豊政権の諸政策の目的や、ヨーロッパ諸国の進出がアジアに与えた影響などについて多面的・多角的に考察している。 c:中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	桃山文化	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:桃山文化が幅広い国際性をもちつつ、生活文化の中にとけ込んでいったことを理解している。 b:豊臣政権による朝鮮出兵やヨーロッパ勢力との接触による南蛮文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:桃山文化について、中世文化との比較を通じて、その類似と差異を見出そうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	幕藩体制の成立	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:江戸幕府の法や制度の確立や対外政策の推移について理解している。 b:織豊政権と幕府の支配の構造の相違点や、江戸幕府による貿易統制の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 幕藩体制が確立する過程を考察し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	幕藩社会の構造	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:江戸時代の社会の構造を理解している。 b:人々の生活の具体相について、根拠を示して表現している c: 織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察し、そのつながりを見出そうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

1学期	幕政の安定	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:文治政治への転換から元禄時代・正徳期に至る政治の推移について理解している。 b:戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏まえ、人々の生活や意識がどのように変化したのかを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:幕府の諸政策がもたらした人々の暮らしへの影響について、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	経済の発展	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:産業の発達、交通の整備や貨幣・金融制度の確立による商品経済・流通の発達等の技術の向上と開発の進展について理解している。 b:陸上・水上交通や流通の発達と、農業・工業・商業などの発達との関連を多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現している。 c:交通・流通の発達や産業の発達などについて、その推移や展開を明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	元禄文化	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a: 17 世紀の文化の特徴などについて、諸資料から情報を読み取る技能を身につけている。 b:幕府の統治政策や藩財政の推移と文化との関係について、多面的・多角的に考察している。 c: 17 世紀の文化の特色を明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	幕政の改革	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:享保の改革や田沼時代の諸政策の意義について理解している。 b:米作を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考察し、表現している。 C:幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

２学期	宝暦・天明期の文化	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:宝暦・天明期における新たな学問の確立、各地に設立された教育機関の展開を理解している。 b:幕藩体制の動揺と文化の展開との関連性について、諸資料から読み取れる情報をもとに多面的・多角的に考察し、表現している。 c:宝暦・天明期における文化の展開について課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	幕府の衰退と近代への道	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:列強が接近する中、幕府権力が衰退する一方で工場制手工業など近代の萌芽がみられ、雄藩が出現する過程を理解している。 b:幕府政治の動揺と諸藩の動向について多面的・多角的に考察している。 c: 飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などについて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	化政文化	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:19 世紀初期の経済の動向や江戸を中心とする庶民文化の形成について理解している。 b:近世の前半と後半を比較し、文化への影響力をもつ地域や担い手の変化をもたらした原因について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:近世後期に形成された文化と近代以降の文化との関係性について、つながりを見出そうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	開国と幕末の動乱	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:江戸幕府が対外政策を転換して開国に至る経緯などを理解している。 b:日本が直面していた国内外における諸課題を踏まえ、政治や経済などの諸側面の変化などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:日本の開国を国際的な視点から考察し、開国のもたらす政治的・経済的・社会的影響について主体的に追及しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

２学期	幕府の滅亡と新政府の発足	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:幕藩体制の崩壊と新政権の成立について理解している。 b:日本がどのような契機によって近代的な社会の形成に向かっていくことになるのか、近代の特色を探究するための時代を通観する問いを表現している。 c:幕末の政治動乱の過程を多角的に考察することを通じて、近代の学習へのつながりを主体的に見出そうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	明治維新と富国強兵	２年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:明治政府による中央集権化の諸政策と士族反乱の終焉、欧米・アジア諸地域との国際関係、文明開化の風潮について、諸資料から情報を読み取って理解している。 b:諸制度の改革が地域社会にもたらした変化や諸外国と結んだ条約の相互比較、欧米の思想・文化の影響などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:明治維新や文明開化の風潮が展開する中で生じた様々な課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	立憲国家の成立	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:自由民権運動の展開や大日本帝国憲法の制定と議会開設に至る過程を理解している。 b:社会構造の変化や地方自治の展開について多面的・多角的に考察している。 c:日本における立憲政治の導入がもたらした課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2学期	日清・日露戦争と国際関係	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:この時期の戦争の様相や背景、日本の国際的地位の変化を理解している。 b: 議会が戦争を支持する一方で反戦論が存在したこと、戦争が国民としての自覚や意識の高まりをもたらしたことなどについて多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現している。 c:対外的な戦争が日本の近代化の過程の中でもった意味を考察し、主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	第一次世界大戦と日本	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:第一次世界大戦が日本に及ぼした影響に着目して、大戦後の国際的な協調体制における日本の立場や対外政策の変化について理解している。 b:大戦中の日本の動向を踏まえ、アジア近隣諸国民が日本の対外姿勢をどのように受け止めたのかを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:対外戦争がもたらした国内的・国際的な変化を踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見出そうとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	ワシントン体制	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:国内で様々な社会運動が起こった背景と政党政治の成立について理解している。 b:国際的な反戦意識や国際的な民族運動の高揚について多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 東アジア・太平洋地域における国際協調体制の特質を考察することを通じて、当時の日本外交に与えた影響やその課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2学期	近代産業の発展	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:諸資料から産業革命の展開について情報を読み取り、地域社会における労働や生活の変化が社会問題を生み出したことを理解している。 b:産業全般の変化がもたらされたことや、労働問題や公害問題の発生について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:産業の発展とそれによる社会問題への対応について課題を見出し、自ら主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	近代文化の発達	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:国家主義的な思想の形成、欧米の科学技術の導入等について、諸資料から情報を読み取る技能を身につけている。 b:学校教育の必要性の説かれ方や、学校教育の内容と地域社会の変容、国民意識との関係について、近代文化の形成を踏まえて考察し、表現している。 c:明治文化の特色を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	市民生活の変容と大衆文化	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:欧米文化との関わりとその浸透度、社会風潮との関連を理解している。 b:地域社会の変容について多面的・多角的に考察している。 c:マスメディアや出版の発達によって誕生した大衆社会が生み出す課題について、自ら主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	恐慌の時代	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:日本で連続した恐慌と政府の対応などに関わる諸資料から情報を読み取り、恐慌と国際関係について理解している。 b:ワシントン体制下の協調外交が、中国における民族運動の進展や日本の経済の動向によって次第に緊張が高まったことについて考察し、根拠を明確にして表現している。 c:当時の新聞などから世論の動向を読み取ったり、様々な人々の議論について考察したりして、課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	定期考査 小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3学期	軍部の台頭	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:満洲事変に際しての世論や軍部の直接行動に関連する諸資料から情報を読み取り、軍部の台頭と対外政策について理解している。 b:当時の社会が抱えた矛盾と満洲事変などの対外政策、国内での軍部の政治的進出などの諸事象を相互に関連づけて多面的・多角的に考察し、表現している。 c:軍部の政治的台頭がもたらした課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	第二次世界大戦	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:欧米諸国との外交関係に関わる諸資料から情報を読み取り、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開について理解している。 b:戦争が拡大した理由や、日本における全体主義的な国家体制の進展について多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現している。 c:第二次世界大戦期の国際関係について主体的に課題を追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	占領と改革	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:戦後の諸改革の内容と日本国憲法の制定に関わる諸資料を読み取り、占領政策と諸改革について理解している。 b:戦後の諸改革が連合国の対日占領政策にもとづくとともに、戦争に対する日本国民の反省に支えられつつ実施されたことについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:占領期における諸改革が生み出した成果と課題について、主体的に追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	冷戦の開始と講和	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:サンフランシスコ平和条約の調印による日本の主権回復の意義について理解している。 b:占領の前後の社会や思想・文化などを比較・考察し、その結果を根拠を明確にして表現している。 c:戦後改革がどのような社会の枠組みを形成したのか、主体的に課題を追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3学期	55年体制	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:保守合同による自由民主党の成立から、経済成長を背景とする安定した保守政権の誕生に至る経緯について諸資料から情報を読み取り、外交・政治・経済を踏まえて理解している。 b:日ソ共同宣言をはじめとする国交交渉と国際連合への加盟、新安保条約・ＬＴ貿易・日韓基本条約・沖縄返還問題などの外交事案がもたらした課題を多面的・多角的に考察し、表現している。 c:55年体制の歴史的意義や、1960年代における保守政権の安定化を考察することを通じて、独立後の国内政治について主体的に課題を見出そうとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	経済復興から高度経済成長へ	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:戦後の日本経済の成長や高度成長期の国民生活や地域社会の変化に関わる諸資料から情報を読み取っている。 b:日本の経済復興や高度成長を国際関係から関連づけたり、様々な社会問題の発生について多面的・多角的に考察したりして、その結果を表現している。 c: 高度経済成長がもたらした国内的・国際的な日本の変化を踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見出そうとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度
	経済大国への道	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:ドル＝ショックや石油危機による世界経済の混乱に対応するため主要先進国首脳会議が開かれる一方、日本は石油危機を乗り越えて経済大国となったことを理解している。 b:日本が石油危機を乗り越えて経済大国となった要因について多面的・多角的に考察し、その結果を表現している。 c: 第二次世界大戦後の日本の国際社会における様々な取り組みについて、課題を主体的に追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	冷戦の終結と日本社会の変容	2年次「日本史探究」の既習範囲を振り返りつつ、問題演習を行う。	a:冷戦終結後の国際関係、55 年体制が崩壊した政治状況、バブル経済から平成不況へと進んだ経済状況などについて理解している。 b:冷戦終結後の日本が抱える課題について多面的・多角的に考察し、その結果を表現している。 c:冷戦終結後の国際社会において日本がどのような役割を果たしてきたのか、自ら課題を見出して主体的に追究しようとしている。	小テスト パフォーマンス課題	小テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 ノート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度